

## High Performance Structures and Materials 参加報告

文責：構造工学研究室  
2008 年度当ゼミ大学院2 回生  
鈴木 茂之

### 学会詳細

学会名：High Performance Structures and Materials

主催：Wessex Institute of Technology, UK

開催時期：2008 年5 月13 日～5 月15 日

開催場所：The Algarve (Portugal)

研究発表題目及び発表者

鈴木茂之：Development of high strength bamboo paper using parenchyma cells

発表形式：Oral Presentation (20 minutes)

学会Homepage：<http://www.wessex.au.uk>

私は、2008年5月13日～15日ポルトガルのアルガーベにて開催された” High Performance Structures and Materials” という学会で自分の研究状況を発表して参りました。今回の学会では、柔細胞添加による竹紙の高強度竹紙の開発というタイトルで発表してきました。発表した内容は竹齢が単繊維にどのような影響を及ぼすのかそれを用いた紙はどのような特性を示すのか、繊維束を取り出すときに排出される柔細胞を添加すると紙の特性はどのようになるのかといった内容のものです。研究発表、質疑応答は英語で行いました。

学会発表後はリスボンに行き、街を歩いたり、観光したりしました。たくさんの店があり、興味深い商品もたくさんありました。走っている車はディーゼルのマニュアル車が多く環境への意識の高さも感じる事ができました。またポルトガルでの食事はおいしいものばかりです。シーフードが豊富で日本の味に近いものもたくさんありました。

海外に出て異文化を感じるという大変よい経験をする事ができたと思います。このような機会を与えて頂いたことに感謝致します。



学会会場



学会会場となったホテル



リスボンの路面電車



発見のモニュメントにて



ベレンの塔